

ミュージア川崎シンフォニーホール 感染拡大防止の取り組みと主催者さまへのお願い

2020年6月14日現在

ミュージア川崎シンフォニーホールをご利用の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策実施にご協力お願いいたします。
なお、川崎市、国及び神奈川県の基本方針の改訂などがあった場合には、必要に応じ適宜改定を行うものといたします。

		対策と実施方法
ホールの 取 り 組 み	基本 事項	施設の入り口等への手指消毒液の設置しています。
		施設内のドアノブや手すり等、不特定多数が触れる場所の消毒を行うとともに、施設内における定期的な換気を行います。
		人との接触を避け、可能な限り人と人との間隔を開けるよう、ホームページ・施設内の掲示物・ホール公演時のアナウンス等を通じて促します。
		通常行っているスタッフによる来場者への声掛けは、安全対策上必要な場合を除き、極力減らし、掲示や館内放送等で対応します。
		37.5 度以上の発熱があった場合に限らず、喉・咽頭痛などの症状がある場合は入場しないよう、ホームページ、掲示物等で要請します。
		体調不良者があり、なおかつ当人が新型コロナウイルス感染症陽性者との接触があったことが確認された場合は、他の来場者やスタッフから離し、ただちに保健所等の指示を仰ぎます。
	公演 時	入場時のチケットもぎりは、目視のみ、あるいは来場者に半券を切ってもらい、用意した箱に入れてもらうなど、接触を避ける対応を行います。やむを得ず半券をもぎる必要のある際は、マスクや手袋等を着用し、接触を避ける対応を行います。
		終演後に、ドア付近や廊下で人が滞留しないよう、施設内の掲示や館内放送による声掛けをします。
		原則、クローケでの対応は行いません。
		トイレは蓋を閉めて流すよう表示し、ハンドドライヤーを使用禁止とします。
その 他	冷水器は使用を禁止とします。	
	ホール職員は、出勤前に自宅等で検温を行い、37.5 度以上の発熱があった場合に限らず、喉・咽頭痛などの症状がある場合は自宅待機することとします。	
主催者 様 へ の お 願 い	基本 事項	ホール職員は、マスク着用や手指消毒を徹底し、フェイスシールドを着用させていただく場合があります。
		37.5度以上の発熱があった場合に限らず、喉・咽頭痛などの症状がある場合は来場しないよう、事前に告知ください。
		余裕を持ったタイムスケジュールを設定し、混雑緩和に努めてください。（リハーサル・開場・休憩・終演時間等）
		座席は原則として指定席にするなどして、座席の最前列は舞台前から十分な距離を取るほか、前後左右空けた席配置にするなど、感染症予防に対応した対策を講じてください。
	公演 時	公演終了後に来場者、出演者等にクラスター（集団）の発生が確認された場合に備え、二次感染の拡大を未然に防止するため、来場者、関係者の連絡先を把握し、必要に応じて保健所等に情報提供してください。
		施設入口の行列、チケット窓口の行列は、可能な限り人と人との間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫してください。
	その 他	対面でチケット等を販売する場合、アクリル板等により購買者との間を遮蔽するよう努めてください。
		舞台上の出演者間の距離を可能な限り空けてください。
		出演者、スタッフはステージ上以外のバックステージ、楽屋等では可能な限りマスクを着用してください。
		楽屋等は密集しないように、使用する部屋や人数の工夫をするなど、感染拡大防止の工夫を行ってください。